



## 住田の良さ広めたい

岩手県立大・大松 諭司さん(2年)

「いわてフィールドワーク・ラーニング2018夏期プログラム」の一環で17日まで住田に滞在。地域住民宅でホームステイしながら過ごしている。「住田は緑にあふれている。それから、人が温かい」と語り、笑顔を見せる。

千葉県出身で、岩手県内はキャンパスがある滝沢市内や盛岡市以外はよく知らないままだった。「日々の暮らしにマンネリがある。新しいことにチャレンジしてみたい」と、初めて申し込んだ。

「プログラムを通じてたくさん地域にかかわっていきたい」とも語り、ホームステイ先が営む養鶏の仕事にふれるなど、充実した日々が続く。今後を見据え「どんどん知識を深めて、関東に住んでいる友人らに住田の良さを広められれば」と話し、瞳を輝かせる。

・けせん路

ひと・けせん路

ひと・